

IV 良質な個別サービスの実施(高齢者福祉施設)

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
A-1 利用者の尊重						
(1) 利用者の尊重						
1	1	○				「接遇マニュアル」を用意しており、これに基づいて利用者とのコミュニケーションのあり方等を朝礼や職員会議の機会に職員に指導して、職員からの聴き取りにより確認したので、a評価とした。
2	2		○			職員からの聴き取りにより、利用者の要望に応じて外出の機会を設ける等の取組を行っていることや、要望等を看護・介護計画に反映させていることを確認したが、同時に職員によって意向確認の仕方に差があり、利用者の意向を十分に聴き取っているとは言い難いとの説明があったので、b評価とした。
(2) 利用者の権利擁護						
3	1	○				「虐待防止・対応マニュアル」、「身体拘束廃止マニュアル」を整備し、また「身体拘束廃止委員会」を設置、さらに職員研修なども行って利用者の権利擁護に関する職員指導を行っていることを、職員からの聴き取りにより確認したので、a評価とした。
(3) 家族との連携・交流						
4	1		○			職員からの聴き取りにより、地域の盆祭りに利用者と家族が参加されたなどの例があることを確認したが、同時に十分とは言えないとの発言もあったので、b評価とした。
(4) 生活環境づくり						
5	1	○				本施設はユニット型の小規模な特別養護老人ホームであり、居室は全室個室、また居室には利用者の馴染みの家具等の持込もでき、利用者が過ごしやすい環境にあると判断し、a評価とした。
(5) 終末期ケア						
6	1		○			居室は個室である為家族が看取りやすい環境にあり、また希望により医療機関に入院できる体制を整備しているが、職員からの聴き取りにより、看取りケアに関する職員研修が十分とは言えないとの発言があったので、b評価とした。
A-2 日常生活支援						
(1) 食事						
7	1	○				栄養ケアマネジメントに取り組んでおり、栄養ケア計画書に基づき、利用者の体調や身体状況に応じた個別の食事を提供していることを書面及び職員からの聴き取りにより確認したので、a評価とした。
8	2	○				職員からの聴き取りにより、嗜好調査を年2回実施して利用者の嗜好の把握に努めるとともに、ゆったりとした雰囲気の中で食事できるように介助・支援の方法を工夫していることを確認したので、a評価とした。
9	3	○				食事場所である各ユニットのリビングは、清潔でゆったりとした環境が整備されており、また職員からの聴き取りにより、幅のある時間帯の中で利用者が好む時間帯に食事出来る体制を整えていることを確認したので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(2) 入浴						
10	1	入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			4種類の浴槽が用意され、利用者の身体状況や個人的事情に応じた入浴が可能な体制を整備していることを確認したので、a評価とした。
11	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			職員からの聴き取りにより、設定した時間以外であっても、必要に応じて入浴が可能な体制を整備していることを確認したので、a評価とした。
12	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○			浴室・脱衣場は清潔であり、空調設備を完備し、入浴は全て個室で行われているので、a評価とした。
(3) 排泄						
13	1	排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			相談員からの聴き取りにより、「排泄介助マニュアル」を整備して介助方法や注意点を明らかにし、可能な限りトイレでの排泄を促していることを確認したので、a評価とした。
14	2	トイレ環境に配慮している。	○			各ユニットのリビングに4カ所トイレを設置している。トイレ内は清潔であり、手摺りの設置等環境に配慮してあるので、a評価とした。
(4) 移乗・移動						
15	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			職員からの聴き取りにより、利用者の身体状況等に応じた移動用具が用意され、移乗・移動介助が必要な方は、アセスメントで課題分析し、見守りを含め安全に留意して支援していることを確認したので、a評価とした。
(5) 外部介護サービスの利用						
16	1	外部の介護サービスの利用ができるよう必要な支援を行っている。			○	非該当。
(6) 認知症利用者への対応						
17	1	認知症利用者への対応が適切に行われている。	○			職員からの聴き取りにより、入居時に利用者各人の生活歴を把握し、またアセスメントを通じて生活上の課題等を確認して個々人の状況に応じた対応を行っていること、また専門医を招いて年2回職員研修を行っていること等を確認したので、a評価とした。
(7) 整容						
18	1	利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。		○		職員からの聴き取りにより、利用者の心身状況や好みを把握し、必要に応じて支援を行っていることを確認したが、終日パジャマで過ごされる利用者も見受けられたので十分とは言い難いと判断し、b評価とした。
19	2	利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			職員からの聴き取りにより、定期的(2回/月)に地域の理・美容師の協力を得て、施設内で理美容を提供していることを確認したので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(8) 睡眠						
20	1 安眠できるように配慮している。	○				居室は全室個室であり、個人に合った環境で安眠できるよう配慮されており、夜間の介護や支援を個別に行っていることを記録により確認したので、a評価とした。
(9) 健康管理						
21	1 日常の健康管理は適切である。	○				相談員からの聴き取りにより、看護師によるバイタルチェック等の健康管理を日々適切に行っていることを確認したので、a評価とした。
22	2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○				相談員からの聴き取りにより、嘱託医は毎週1回来所して診察するとともに、24時間連絡が可能な体制を整備しており、また協力医療機関も2カ所確保していることを確認したので、a評価とした。
23	3 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	○				相談員からの聴き取りにより、薬の管理は看護師が保管庫などを用いて適正に管理していることを確認したので、a評価とした。
(10) 外泊、外出						
24	1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○				相談員からの聴き取りにより、外出・外泊は基本的には自由であり、その都度外出・外泊届を受け付けて対応していることを確認したので、a評価とした。
(11) 所持金・預かり金の管理						
25	1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○				「金銭預かり・管理マニュアル」を整備しており、これにに基づき、契約書を作成して適切に管理していることを相談員からの聴き取りにより確認したので、a評価とした。
A-3 自立支援						
(1) 機能回復						
26	1 利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。		○			職員からの聴き取りにより、嚙下体操や音楽療法、また個別に歩行訓練や起立訓練なども行っていることを確認したが、専門職のアドバイスを受けて実施するまでには至っていないとのことだったのでb評価とした。
(2) 生きがづくり						
27	1 利用者の余暇活動や生きがづくりへの支援が適切に行われている。		○			職員からの聴き取りにより、音楽療法、カラオケなどの集団レクリエーション、外出レクリエーションなどの個別援助にも力を入れていることを確認したが、開設1年目ということもあり、まだメニューが少ないと判断し、b評価とした。
(3) 地域生活への移行						
28	1 利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。				○	職員からの聴き取りにより、利用者が在宅サービスでの生活が可能となった場合、併設の小規模多機能型居宅介護、または地域の居宅介護支援事業所と連携してサービス援助できる体制は整っていることを確認したが、具体的な書類等の整備が不十分と感じる。しかしながら、該当者事例がないため非該当とした。